

ホタテガイ採苗速報

産卵が始まりました

平成25年3月4日～6日に湾内8地点で養殖2年貝の成熟度調査を、平成25年3月4日に東湾1地点で地まき貝の成熟度調査を、湾内9定点でホタテガイ等のラーバ予備調査をそれぞれ行ったので、その結果をお知らせします。

1 ホタテガイ成熟度調査結果

養殖2年貝の生殖巣指数は、西湾平均で19.6、東湾平均では23.2、全湾平均では21.4と、前回（それぞれ24.1、25.1、24.6）よりも減少し、産卵が始まった模様です（図1～3）。

地まき貝の生殖巣指数は22.6と、前回（22.5）とほぼ同じ状況となっています（図4）。各地の測定結果は表2のとおりです。

表1 垂下養殖2年貝の測定結果（調査基準日 3月5日）

調査日	殻長 (cm)	全重量 (g)	軟体部 重量(g)	軟体部 指数	生殖巣 重量(g)	生殖巣 指数
蓬田村	3月4日	10.3	107.8	46.1	42.7	9.6 [24.7]
青森市奥内	3月5日	10.4	111.3	44.4	39.9	9.1 20.3 -
久栗坂実験漁場	3月4日	10.9	131.9	57.8	43.8	11.6 20.1 [27.8]
平内町浦田	3月4日	10.6	111.7	48.5	43.4	8.4 17.2 [19.9]
西湾平均		10.6	115.7	49.2	42.5	9.7 19.6 [24.1]
野辺地町	3月5日	10.3	123.8	54.3	43.9	11.6 21.3 [26.3]
むつ市	3月4日	8.6	75.0	34.1	45.5	8.2 24.1 [26.8]
川内町	3月6日	9.4	84.8	38.5	45.4	8.1 21.1 [22.1]
川内実験漁場	3月4日	10.1	112.6	51.0	45.3	13.4 26.3 -
東湾平均		9.6	99.1	44.5	45.0	10.3 23.2 [25.1]
全湾平均		10.1	107.4	46.8	43.7	10.0 21.4 [24.6]

[]: 前回の値、-: 前回欠測

表2 地まき貝の測定結果（調査基準日 3月5日）

調査地点	調査日	殻長 (cm)	全重量 (g)	軟体部 重量(g)	軟体部 指数	生殖巣 重量(g)	生殖巣 指数
野辺地町	欠測						[17.8]
むつ市	3月4日	11.1	156.3	69.9	44.7	15.8	22.6 [22.5]
東湾平均		11.1	156.3	69.9	44.7	15.8	22.6 [20.2]

[]: 前回の値

2 ホタテガイ等ラーバ予備調査結果

ホタテガイのラーバ出現数は、全湾平均で78個/トンと、去年同期（3月5日）調査時（108個/トン）よりも少ない値でした。

ムササギガイとキヌマトイガイのラーバ出現数は、全湾平均でそれぞれ49個/トン、788個/トンと、去年同期（それぞれ156個/トン、956個/トン）よりも少ない値でした。

3 海況

各ブイの2月28日～3月6日の平均水温は表3のとおりです。平年と比較すると、平館ブイの15m層でやや低め、青森ブイ、東湾ブイの15m層で平年並みとなっています。

表3 各ブイの1週間（2/28～3/6）の日平均水温

観測地点	水温(°C)	観測地点	水温(°C)	観測地点	水温(°C)
平館ブイ	7.1～7.5	東湾ブイ	3.7～3.8	横浜ブイ	3.2～3.4
蓬田ブイ	5.7～6.3	東田沢ブイ	5.0～5.4	浜奥内ブイ	-
奥内ブイ	-	清水川ブイ	4.5～4.6	川内ブイ	-
青森ブイ	5.6～5.7	野辺地ブイ	-	脇野沢ブイ	3.7～3.9

※奥内、野辺地、浜奥内、川内ブイはメンテナンスのため、欠測

4 今後の見込み

西湾で大規模な産卵が、東湾でも一部地域で産卵が始まりました。水温が上昇すると産卵がさらに進みますので、ラーバの出現状況及び採苗器投入時期については、今後の情報を参考にしてください。

なお、西湾では親貝数が東湾より少ないこと、東湾では親貝が例年より小型で生殖巣も小さい傾向にあり、貝1枚当りの産卵数が例年より少ないと予測されることから、ラーバの出現数が少ない可能性がありますので、効率よく稚貝を確保するために採苗器を例年よりも多めに準備してください。

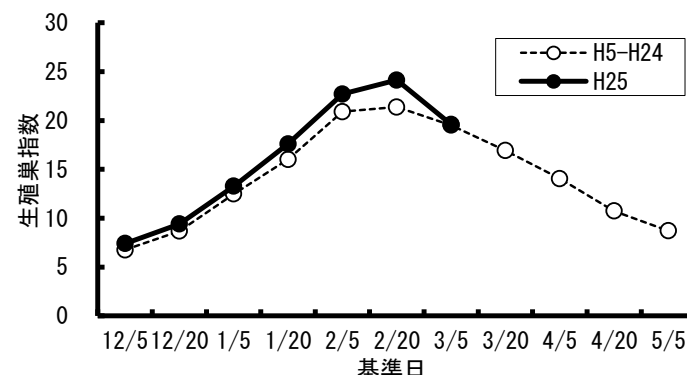


図1 養殖2年貝の生殖巣指数の推移（西湾平均）

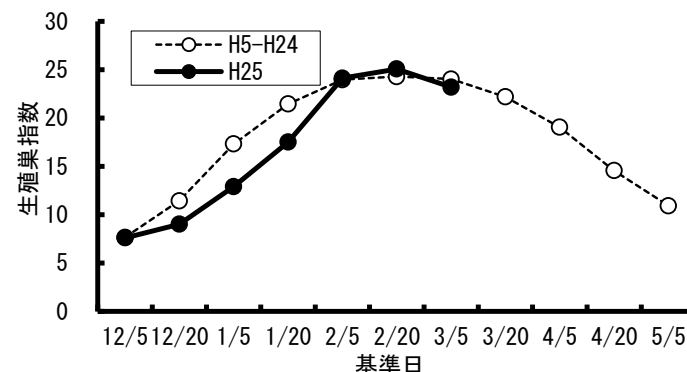


図2 養殖2年貝の生殖巣指数の推移（東湾平均）

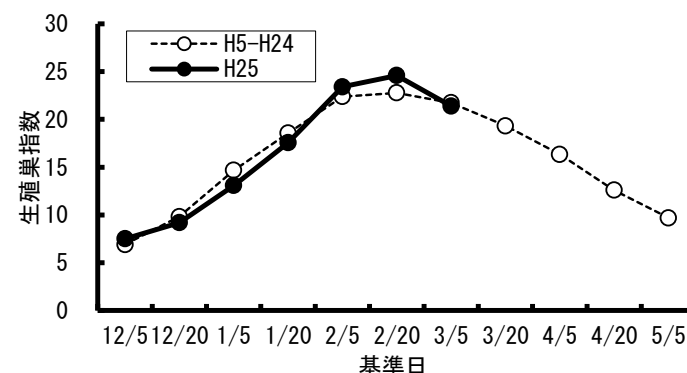


図3 養殖2年貝の生殖巣指数の推移（全湾平均）

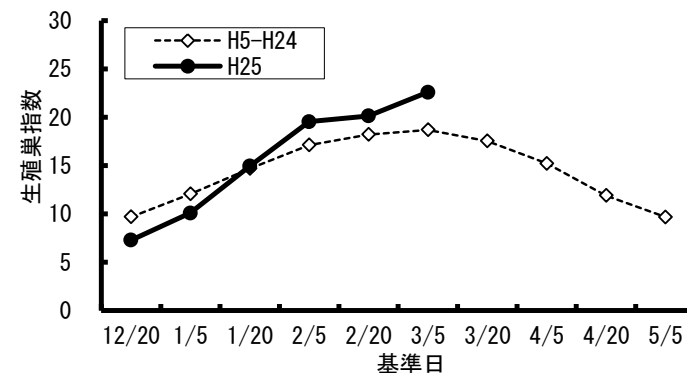


図4 地まき貝の生殖巣指数の推移（東湾平均）

